

暑い夏も、湯遊びや沐浴を楽しんだ子どもたち。ビニールプールの中で好きな玩具を握りしめ、パシャパシャと湯の感触を楽しんだり、沐浴中にニッコリ笑顔を見せてくれたりと、とっても気持ち良さそうな姿が見られました。室内ではマットに親しみ、登ったり滑ったりして思い思いに体を動かしています。よく慣れてきたようで、時にはマットの上で寝転び、くつろぐかわいい姿も見られています。また、絵本も大人気で、じっくりと眺めたり、次々と保育者のもとに持ってきて一緒に見たりして、楽しんでいます。

しばらく残暑が厳しいことが予想されますが、過ごしやすい気候になればお散歩や園庭で過ごす機会を持ちたいと思います。子どもたちが安心して様々な遊びを楽しめるよう、一人ひとりとゆったりと関わることを大切にしていきたいです。

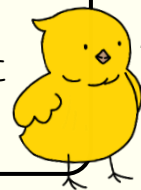


玩具を積み重ねるAくん。  
保育者が「すごいね」と声をかけるとAくんは、玩具を積んでは保育者の両手を持ち、「拍手してよ」というように手を合わせていました。保育者が拍手をすると一緒に手を叩く得意な姿が、とってもかわいかったです！

例年以上に暑い夏でしたが、水をすくうことを楽しんだり、ビニールプールに入ることを喜んだり、子どもたちは元気に湯遊びを楽しんでいました。回数を重ねるごとに慣れ、お気に入りのおもちゃで遊ぶことや水しぶきをあげることを楽しみ、水の気持ちよさを全身で感じている様子が印象的でした。

今月は、園庭で巧技台やミニフープを出し、身体を動かす遊びを思いきり楽しんだり、大学の森に散歩に出て、落ち葉や木の実などの自然物に触れたりすることを楽しみたいと思います。また、室内では、紐通しや粘土、毛糸を使った造形遊び（どんぐり制作）を通して、指先を使った遊びの経験も大切にしていきたいと思っています。

神さまの愛に守られる中で、保育者との関わりも深め、日々大切に過ごしていきたいと思っています。



お皿にチェーンリングを入れ、ままごとコーナーで料理を楽しむAくん。そこにBくんがやってくると、持っていたチェーンリングを‘あーん’とBくんの口元に運ぶ姿が見られました。目が合うと2人で笑い合う姿がかわいらしく、とても微笑ましかったです。友だちとの関わりが少しずつ増えてきている子どもたちの姿をこれからも大切にしていきたいと思っています。

今年も暑い夏でしたが、子どもたちはプール遊びを思いきり楽しみました。友だちとビニールプールの中で足をバタバタさせて「わあ～！つめたい！」と喜ぶ姿がとってもかわいかったです。片栗粉や寒天を用いた遊びやどろんこ遊びなども、「とろとろだあ！」「ぶるぶるしてゼリーみたいだね」と様々な感触を楽しむ姿が見られました。

また、毎日みんなで「おおきなあれ」と気持ちを込めて生長を見守ってきたトマトやオクラをたくさん収穫することができました。給食室で調理してもらおうと、スープの中に発見し、「あ！オクラあった！」「トマトおいしいね」と大喜びで食べていました。

今月は園庭などに出掛けて秋の虫や木の実を探したり、追いかけてなどをしたりして、全身を使ってのびのびと遊びたいと思います。



給食に『金目鯛の煮つけ』が出たある日のこと。  
保育者「今日のお魚は金目鯛だよ」  
Aくん「たいたいたい きんめだる！」  
Bくん「あはは！たいたいたい きんめだるだあ！！」  
今までは、『きんめだる』だったのが、オリンピック後に『きんめだる』に変わっていました。思わずくすりと笑ってしまいました。